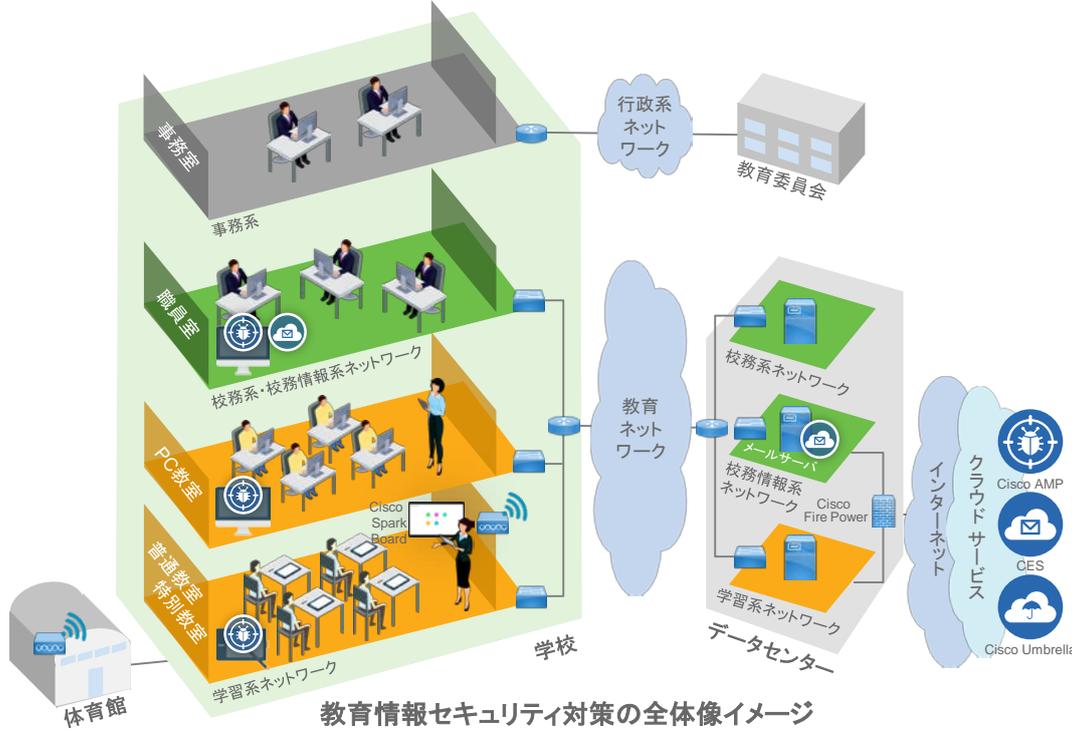


Cisco Cloud Email Security (CES)

業界No.1のスパム検知率を誇るメール対策で標的型攻撃をブロック

Cisco Cloud Email Security は、クラウドでご提供する最新のEメール セキュリティ ソリューションです。メールを使った標的型攻撃や未知のマルウェアリスクから、先生、児童、生徒の端末を保護します。クラウド ベースなので導入がシンプル。Office 365 ともシームレスに連携できます。



教育情報セキュリティ対策の全体像イメージ

スパムメール、
標的型メールの
ブロック

クラウド活用による
シンプルな導入

マルウェアが
万が一侵入した際も、
容易に原因、範囲を
特定

Cisco Cloud Email Security (CES) の仕組み

Cisco Cloud Email Security では、受信メールに対して多層の防御機構を用いて脅威を判別し、校務用、学習用端末をマルウェアから保護します。受信メールは Cisco Cloud Email Security にルーティングされると、各種フィルタリングを通じて、疑わしいメールを検知/ブロックするだけでなく、クラウド サンドボックスを使って、未知のマルウェアを検知します。万が一マルウェアが侵入した際も、後から原因や範囲を特定する機能も提供します。

受信メールに対する CES のワークフロー



メールに含まれる、送信者、添付ファイル、URL、メール本文などの情報をもとに、シスコの膨大なセキュリティ データベースを用いて照合、解析を行い、標的型攻撃を検知します

未知のファイルは安全なクラウド サンドボックス上で解析されます。万が一ファイルがすり抜けた場合も長期間にわたって継続調査され、あとから脅威を検知することも可能です

Cisco Cloud Email Security (CES)

文科省の定めるセキュリティポリシーに関するガイドラインへの対応

教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン 2.6.4 文部科学省 平成29年10月18日 策定

添付ファイルが付いた電子メールを送受信する場合は、不正プログラム対策ソフトウェアでチェックを行わなければならない。

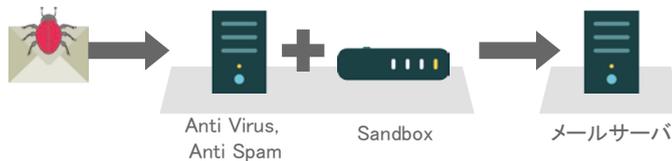
■2.6.4 不正プログラム対策 解説

近年のサイバー攻撃は複雑、巧妙化しており、パターンファイルによる不正プログラム対応ソフトウェアでは感知できない攻撃が頻発している状況である。こうしたマルウェアを検知するためには、より迅速にマルウェアを検知することが出来る対策も重要である。

パブリックコメントをもとに
ガイドラインが変更

今までのメール セキュリティ

従来メール セキュリティは
オンプレミスで展開されていた



メール フィルタ用のサーバやサンドボックスが必要
コスト面での負担が大きかった

Cisco CES なら

クラウド サンドボックスで未知のマルウェアを検知。万が一侵入した際にも、迅速に感染原因や範囲を特定可能

業界 No.1 のアンチスパムをクラウドベースで提供

Office365ともシームレスに連携



必要なのは CES のライセンスのみ
クラウド活用で導入コスト/期間を大幅に削減

Cisco Cloud Email Security ご提供形態

Cisco Cloud Email Security

- 型番:L-CES-SUB
- サブスクリプション ライセンス
: ユーザ数と期間(1年、3年、5年)を選択
- Office 365 をご使用の場合、お得なバンドルもご提供可能



オンプレミス ユーザ向け

CES Essential
バンドル

CES はオンプレミスのメールサーバと連携、悪意のあるメールを検知、ブロック

O365 ユーザ向け

CES O365 Essential
バンドル

CES は Office365 と連携、悪意のあるメールを検知、ブロック

セキュリティアドオン

CES-AMP

未知のマルウェア検知を行うクラウド サンドボックスを利用可能

©2018 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は2018年2月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先